

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			・配置基準に基づいた職員数を配置していますが、一層のサービスの質の向上を目指し職員採用を行っています
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされているか	○			
適切な 支援の 内容	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参加しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・評価結果をHPで公開することで、多くの方に見ていただけるようにしています
	⑦	第三者のよる外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			・第三者委員会で外部評価をいただき、事業所として振り返りや業務改善に繋がられるよう取り組んでいます
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・外部研修への参加や事業所内での研修を行うことで、職員個々がスキルアップしていきさらなるサービスの質の向上に繋がるように努めています
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・適切なアセスメントにより、5領域に沿って一人一人の状況に応じた計画が作成されるように努めています
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化したアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・月間の活動プログラムを職員間で相談しながら立案するようにしています
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか		○		・季節行事なども取り入れながら、プログラムが固定化されないよう努めています
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		・休日でないといけない活動(課外活動)など課題を設定して支援を行うように努めています
	⑭	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の役割分担について確認しているか	○			・毎日ミーティングの時間に役割分担を確認しています
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		○		・支援後の打ち合わせ時間は設けていませんが、支援での気づきや子どもたちの様子についてその都度話しをして共有するようにしています
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		・記録について職員間の差があるので、どのような内容をきちんと記録しておくか明確化していくようにします

		にっはっているか				
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動複数組み合わせさせて支援を行っているか				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・基本児発管が参加していますが、必要に応じて保育士など支援に関わる複数職種で参加するようにしています
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		・児童の利用の予定や下校時刻など学校との情報共有を積極的に行うようにしています
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもと主治医と連絡体制を整えているか			○	・医療的ケアの必要な子どもの在籍はありません
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等の中で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		・直接の事業所とのやり取りはありませんが、必要に応じて相談支援専門員を通じ放デイでの情報を提供するように努めています
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害がない子どもと活動する機会があるか			○	・地域の児童館等の行事へ参加し、交流の機会を持てるようにしていきます
	㉗	(地域自立支援協議会)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・送迎時や連絡帳などを用いて、普段から子どもたちのことについて情報共有を行うように努めています
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・新規契約の際や契約の更新時に説明を行っています
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉒	父母の会の活動をしたり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			・家族交流会、保護者会を開催して保護者同士が交流を持てる機会を設けています
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・毎月広報誌を発行して、活動の様子や行事予定を分かりやすくお伝えするように努めています
	㉕	個人情報に十分注意しているか	○			

	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか			○	・地域での行事に積極的に参加するなどして、地域の方に事業所を理解してもらえるように努めています
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している		○		
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・非常災害を想定した避難訓練を年に2回行っています
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応しているか	○			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載して	○			・身体拘束適正化委員会で検討を行っています。現在は該当する事例はありません。
	④⑫	食べ物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				・保護者からの情報や医師の指示書に基づき、安全に対応できるように徹底していきます
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか				・小さなことでもひやりはっと事例として再発防止策を検討し、大きな事故に繋がらないように努めています